

学校等再編だより

～子どもたちのより良い教育環境を目指して～

第3号 令和元年10月15日 西伊豆町教育委員会

保護者説明会を開催しました。

9月10日(火)中央公民館多目的ホールにて、保護者約80名の参加のもと小中一貫校における学年区分と制服について保護者説明会を開催しました。以下はその時の清野教育長のあいさつ(抜粋)です。



ご存知のとおり西伊豆町学校等再編は過去に何度か話題に上りました。2年前に旧洋ランセンター跡地に園舎と校舎を建設する計画を提案させていただいた時ははいよいよかと希望が膨らみましたが、残念ながら地盤調査の結果は園舎と校舎の建設には適していないという結論に達して、学校等再編は振り出しに戻りました。改めて町内に適当な場所を求めて、結果として現在の西伊豆中学校と仁科小学校の敷地内に、認定こども園と小学校及び中学校を建設することになりました。

ところが、この場所へ園舎と校舎を建設するには多くの課題があります。最も大きな課題は、この土地が津波浸水域にあることです。園舎や校舎は大きな地震や津波にも耐えうる構造で、さまざまな状況を想定すれば高台へ避難することのできる立地が望ましく、そうして生まれたのが西伊豆町の施設一体型小中一貫校です。

一般的な小中一貫校について、静岡県内では静岡市と沼津市が全市で実施するなど、先導的な役割を果たしています。磐田市や袋井市など多くの市町がその有効性を認めて一層の小中連携を推進しています。中でも施設一体型小中一貫校は小中一貫校のよさを最大に生かすことのできる形態として注目されています。私たちも今年に入って2回ほど沼津市立静浦小中一貫校を視察に訪れて、現場の空気とともに同校がめざす教育の素晴らしさを感じてまいりました。沼津市では静浦地区での実践に確かな手応えを感じて、戸田地区や長井崎地区においても同様の学校を建てる予定であると聞きます。

西伊豆町においては最初から施設一体型小中一貫校の建設を目指していた訳ではありません。それでも町の現状とこれからを考えた時、この形態が最もよい選択であったと思います。そして、この形態のよさを最大限に生かすのが4年・3年・2年のグループ分けで、本日の説明会のテーマもだいたいこの一点に絞られます。施設一体型小中一貫校の利点と4年・3年・2年の有意性につきましてはこの後、学校等統合専門員からプレゼンテーション資料を交えて詳しく説明いたします。

さまざまな法制度において、小学校が6年間で中学校が3年間であることは今後も変わりありません。4年・3年・2年というグループ分けは、中一ギャップを解消するための運用上の手段ではありますが、施設一体型小中一貫校の有意性もそこにあります。教職員も籍は小学校と中学校に分かれますが、町教委ではいずれにも兼務の辞令を出して、教職員は一体的な指導に当たります。

小中一貫校で行いたい学年区分(4-3-2年制)の概要説明

一貫校の具体的事例を基に下記のようなメリットを提示させていただきました。

- ・統合後も持続可能な学校体制を作るには、施設一体型小中一貫校が適している。
- ・小中一貫校の制度を最大限に活用できる学年区分が4-3-2年制である。
- ・中学進学による環境ストレスからくる、いわゆる中1ギャップが解消される。
- ・身体的早熟から起きる対象児童の精神的不安定さに対応できる制度である。
- ・学びの基礎、教科担任制、総仕上げの人間力等、年齢に応じた学力の向上が図れる。
- ・4年、7年、9年生の時、フロアー・全体リーダーとして活躍できる場面が多い。
- ・自尊感情や学校での存在感が増し、不登校・いじめが減る傾向にある。

新中学校並びに小中一貫校での制服採択案についての概要説明

「令和3年度中学校統合の時は、新入生(現在の小5)は令和6年度開校の小中一貫校で採用される制服(ジャージ・靴・シューズ等も含める)を導入したい。また、中2・中3は現状の制服・ジャージ・靴・シューズで卒業まで対応する。」という案を前提条件として、再編される学校について2案を提示させていただきました。

「提案1」

- ・ 中学校1年生から制服を着用し、小学校は現状のように私服で登校する。

「提案2」

- ・ 小中一貫校として開校する「新しい学校」なので、特徴的な中等部(5.6.7年生)の存在感を持たせるために、5年生から制服を着用する。ただし初等部(1~4年生)は私服とする。

保護者や児童・生徒の要望を最優先するため、説明会でのご意見も参考にしながら、こども園・小学校までの保護者・児童に対し、アンケートを取らせてもらうことを承認いただきました。

参加者の意見・要望(抜粋)

- ・ 5年生から制服を買うと1回の購入では成長に追いつかず、2回購入することり、負担が増えるのではないかな。
- ・ 制服は行き帰りしか着ない。子どもの成長を考えると5年間で1回だけというのは無理。一般家庭では負担が大きい。
- ・ メリットの説明は分かりやすいが、デメリットを教えてください。
- ・ 小学校、中学校の入学式や卒業式はどうなるのか。(区切りがあるので、ギャップが生まれるのではないかな)
- ・ 教員の減で対応できるのか。教員の負担が増えて、教育がおろそかになるのではないかな。個人差によりそった教育をして行くのか。
- ・ 制服はおさがりが無く負担になる。町からの補助はあるか。



様々のご意見・ご要望をいただきました。指摘されたことは貴重なご意見として、今後の準備委員会等で参考にしたいと思っています。